各市町村教育委員会教育長殿 小中学校長殿 各教育関係者殿

> 甲斐市立竜王小学校 校長 小尾 一彦

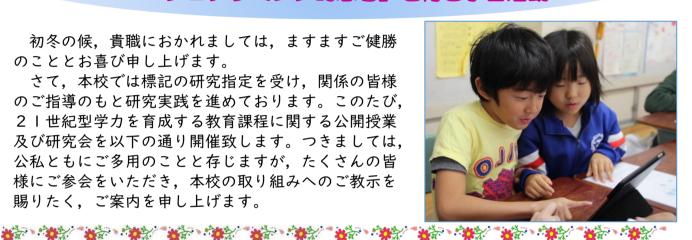
甲斐市教育委員会指定 2 | 世紀型学力を育成する教育課程に関する研究推進事業校 甲斐市立竜王小学校 公開授業研究会(第2次案内)

=研究主題=

21世紀型学力を育成する教育課程に関する研究 ~「プログラミング的思考」を育む学習活動~

初冬の候、貴職におかれましては、ますますご健勝 のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では標記の研究指定を受け、関係の皆様 のご指導のもと研究実践を進めております。このたび. 2 | 世紀型学力を育成する教育課程に関する公開授業 及び研究会を以下の通り開催致します。つきましては、 公私ともにご多用のことと存じますが、たくさんの皆 様にご参会をいただき、本校の取り組みへのご教示を 賜りたく、ご案内を申し上げます。



月28日 (火)13:10~16:

日程 13:10 13:25 13:40 14:10 14:15 14:30 15:15 15:30 16:30 授業説明会 公開授業 授業研究会 ◆《高学年》第5学年 ◆《高学年》 「総合的な学習の時間」 ◆《高学年》(3年 I 組教室) (3年1組教室) (多目的室) アトラク 全体会 受付 ◆《中学年》第4学年 移動 休憩 ション ◆《中学年》 (体育館) (体育館) (体育館) 「総合的な学習の時間」 ◆《中学年》(4年 | 組教室) (4年|組教室) (パソコン室) ◆《低学年》 ◆《低学年》第2学年 ◆《低学年》(2年2組教室) (2年2組教室) 「国語」(2年1組教室)

- 指定事業 ■令和元年度

 - ■令和元年度 ■令和元年度
 - ■令和元年度
- 甲斐市教育委員会指定「21世紀型学力を育成する教育課程に関する研究事業」
- 山梨県立大学COC(center of community)事業協力校 山梨大学教職大学院連携協力校
- 東京大学大学院サイバーフォレスト研究会連携協力校



甲斐市立竜王小学校

=研究の概要=

本校では平成29年度より、甲斐市教育委員会から「21世紀型学力を育成する教育課程に関する研究」の指定を受け、ICT機器の活用、生活規律の充実、外国語科・外国語活動を取り入れたカリキュラム・マネジメントを生かした教育課程の編成、実践的なプログラミング教育など、児童の学力向上を目指した研究に取り組んでまいりました。

今年度は、プログラミング教育と問題解決型学習の更なる充実を目指して研究に取り組んできています。特にプログラミング教育への取り組みでは、これまでの研究を生かしながら、児童の「プログラミング的思考の育成」を目指し、様々な工夫や手だてを全教師で考え、確認し、実践してきました。今回の公開授業研究会では、高・中・低学年の日頃の実践を発表し、それぞれの発達段階にあった授業を提案いたします。



=アトラクション・全体説明会=



♪アトラクションでは、4年生から6年生全員の合唱をご披露します!学校長自ら指揮をします。 全体会前に、ステキな合唱をお聴きください♪

《全体説明会》体育館

- 1 はじめの言葉
- 2 学校長あいさつ
- 3 甲斐市教育委員会あいさつ
- 4 来賓•指導助言者紹介
- 5 研究概要説明
- 6 おわりの言葉

二公開授業 • 授業研究会=

《高学年》第5学年 総合的な学習の時間(多目的室) 「出動!ドラゴンレスキュー隊」 ~EV3を使ったプログラミング学習を通して~

災害が頻発した令和元年。災害は、遠い地区の話ではありません。 釜無川に近いこの竜王小学校も、水害時避難区域に指定されています。いつ大きな災害に見舞われるか分かりません。そうなった時には・・・そんな想定で、災害救助車をプログラムして走らせます。

「こんな動きをさせたいな」「そのためには」と、仮説を立て、 思考を可視化し、フローチャートで整理することによって意図した 動きに近づける活動を行います。仲間と相談しながら修正を繰り返 し、無事被災者の待つ場所までたどり着くことを目標に、学習活動 を展開します。



授業者 清水 仁 教諭

授業研究会《3年1組教室》

■指導·助言者 山梨学院短期大学保育科 特任教授 奥山 賢一 様

《中学年》第4学年 総合的な学習の時間(パソコン室) 「だれもがよりよく関わり合えるように」 ~スクラッチを使ったプログラミング学習を通して~

身のまわりの福祉について調べ、考え、まとめたことを、より 効果的に発信できるように「ポップアップマップ」を作成します。 その中で、プログラミング的思考を育むことをねらいとします。

スクラッチを活用し、自分たちのイメージした「ポップアップマップ」の完成を目指して、仲間とともに協働し、試行錯誤しながらプログラミング学習に取り組んでいきます。また、身近にある多様な情報ツールのほとんどがプログラミングされたものであることを知ることも、これからの子供たちが、より主体的にコンピュータを活用していくことにつながるものと考えます。



授業者 加藤 大稀 教諭

授業研究会 《4年1組教室》

■指導・助言者 山梨県総合教育センター情報教育部 主幹・指導主事 饗場 浩 様

《低学年》第2学年 国語科 (2年1組教室) 「お話のさくしゃになろう」

~スクラッチjr.を使ったプログラミング学習を通して~

本時は国語科で取り組んだ「お話のさくしゃになろう」のできあがった物語を、プログラミングで動きのある絵にしていきます。 スクラッチ j r. の操作を行い、画面上のキャラクターを動かすことで、プログラミングの結果を可視化でき、論理的に考える楽しさを味わうことができると考えています。また、ペアで画面を見ながら話し合い、試行錯誤して課題を解決していく中で、自分の思いを表現していく力を育てていくことをねらい、学習活動を展開します。



授業者 今津 裕也 教諭

授業研究会《2年2組教室》

■指導・助言者 山梨県立大学国際政策学部国際コミュニケーション学科 教授・学部長 八代 一浩 様

二会場案内二

- 鉄道
 - JR中央本線竜王駅下車, 徒歩20分。
- 車 甲府昭和 I Cから国道20号線を韮崎 方面へ約10分。



甲府昭和IC方面から来校される場合は、甲 府バイパス(国道20号線)の竜王駅入口 信号を左折し、甲斐市役所前「篠原歩道 橋」下を左折してください。



=公開研究会への参加について=

一事前申し込み制ですー

- 下の参加申込書に希望内容をご記入の上, FAXでお申し込みください。 (参加申込書は本校ホームページからもダウンロード可能です。)
- ○申し込み締切は、令和2年1月17日(金)です。
- ○上履きをご持参ください。

申し込み問い合わせ先

〒400-0115 山梨県甲斐市篠原2800

甲斐市立竜王小学校 担当:小田切真喜(主幹教諭)

■TEL: 055-276-2380 ■FAX: 055-279-3161

■E-MAIL: kai-rsho@city-kai.ed.jp
■HP: http://www.city-kai.ed.jp/rsho/



FAX送信

公開日【令和2年1月28日(火)】

令和元年度甲斐市立竜王小学校公開授業研究会

参加申込書(送り状不要)

参加される方の職名	氏名などをご記入いただき	,下記FAX番号までお願いしま	きす。
			•

学校名•所属所名()
申し込み責任者名()
連絡先 TFI	FΔX	

※〇印でご記入ください。

職名	氏 名	公開授業		授業研究会	
教諭	(記入例 截王 太郎	高学年	中学年	低学年	参加・不参加
		高学年	中学年	低学年	参 加 ・不参加
		高学年	中学年	低学年	参 加 ・不参加
		高学年	中学年	低学年	参 加 ・不参加
		高学年	中学年	低学年	参 加 ・不参加
		高学年	中学年	低学年	参 加 ・不参加

申し込み欄が足りない場合は、本申込書をコピーしてご使用ください。

FAX番号 055-279-3161